

第三二一回俳都松山俳句ポスト

第三二一回開函

「虎杖」代表 松本 勇二 選

特選三句

大寒の硬き音して古町駅

愛媛県松山市 白石 俊二

うとうとは老の曲芸伊予の旅

岡山県玉野市 三宅 健

柿の照りわが身におよぶ遍路道

大阪府枚方市 成定 紋子

入選二十句

(市外)

母の帯バッグとなりてふたり旅

山形県天童市 渡邊 富子

青空へ石垣の反り淑気満つ

岡山県倉敷市 米元 ひとみ

湯の町や湯気にはどける寒椿

神奈川県大和市 山田 啓太

鯛めしの大を頼んでひと笑い

東京都豊島区 三谷 碧依

お土産の伊予柑揺るる後部席

岡山県岡山市 伴 明子

虫食いの落葉の中に子規の顔

広島県広島市 塚 永行

我が詩は片言隻語去年今年

愛知県刈谷市 清水 みな子

会いに行く潮風春風全て浴び

長崎県壱岐市 久家 未乃梨

寒椿湯けむり越しの子規の影

埼玉県川越市 小俣 日菜子

しおかぜのカーブに傾ぐ友や春

大阪府吹田市 小川野 雪兔

輪唱に誰かが遅れ寒椿

神奈川県横浜市 大浜 優子

ゆで卵潰すは心地好し五日

千葉県松戸市 海亀 九衛門

物忘れ物忘れして年暮れる

愛媛県新居浜市 青山 京子

(市内)

紅葉のざわめく音とポンジュース

愛媛県松山市 宮崎 凜門

初湯この朝を震わせ刻太鼓

愛媛県松山市 高田 緑

春よ来いジャガの種植え終わったよ

愛媛県松山市 白石 純

ファックスの吐き出す訃報花の冷

愛媛県松山市 林 一孝

とびきりの青空仰ぐ六日かな

愛媛県松山市 坂本 千恵子

(十五歳以下)

口の中にゆう齒七本しわすかな

愛媛県松山市 松田 葵子

マラソンを待ちつつパンをかじるかな

愛媛県松山市 高井 晴章

伊予灘ものがたり賞

伊予灘に冬立つ光汽車を待つ

神奈川県海老名市 采原 由紀呼

投句総数	二、〇一四句
市外	一、六三二句
市内	三八二句
投句者総数	一、三三六人
市外	一、一三一人
市内	二〇五人

開函日

令和八年二月二十八日